

つなげよう つながろう ふたさぼのわ

▶祝成人!令和3年双葉町成人式(P2~3)

- ▶帰還に向けて 双葉町消防団の活動記録(P4~5)
- ▶農地保全管理レポート!~農業再開に向けた取組み④~(P5)
- ▶スマイルフォト・情報掲示板(P6) ▶お知らせ・双葉町の文化財図鑑(P7)
- ▶放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・今月のオフショット(P8)



羽鳥地区水稻試験栽培 田植えの様子



■発行: 双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集: 双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたさぼのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>





祝成人!
令和3年
双葉町
成人式

令和3年5月1日、双葉町産業交流センターで令和3年双葉町成人式が挙行されました。当初は1月3日に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から5月に延期になりました。今回は規模の縮小や感染症対策を施して開催されました。

この日、成人式に出席された皆さんは19人で、小学4年生までを双葉町で過ごしていました。同級生との久しぶりの再会に、初めは少し緊張の面持ちでしたがすぐに打ち解けて、思い出話や近況報告に花を咲かせました。成人式実行委員長の石井美有さんは「再延期になるかもしれないと思っていたので、開催できて安心しました。10年ぶりに再会する同級生も多いですが、意外と名前と顔を覚えていて驚いています」と話しました。

家族で来ました!

スマイルフォト

成人式特別版



新成人に聞きました! あなたが今頑張っていることは?



井戸川 悠太さん

出身校 双葉南小学校

原子力発電所で現場の管理等を行う仕事をしています。今年で3年目になりますが、自分で担当した工事が完成した時はやりがいを感じます。



石井 美有さん

出身校 双葉北小学校

ピアノや絵、お酒等色々な事に興味があるので、それらについての勉強をしています。将来は好きなことを仕事にできるように頑張っています。



坂本 千乃さん

出身校 双葉北小学校

ホテルで働いています。外国人のお客様と会話できるようになりたいと思い、英語の勉強をしています。コロナ収束後は留学したいです。



舘林 朋希さん

出身校 双葉南小学校

大学でビジネス情報学を専攻しています。小学生から野球をしていたこともあり、将来は球団の経営に携われるような仕事に就きたいです。



細澤 勇生さん

出身校 双葉南小学校

大学では福島県内の市町村と関わりながら、町づくりに関する勉強をしています。将来は公務員として、町づくりに関わりたいと考えています。



鵜沼 はなさん

出身校 双葉南小学校

大学で教員免許と不登校カウンセラーの資格取得の勉強を頑張っています。将来は、誰のことも見捨てない優しく強い先生になりたいです。



集合写真!



南小の
野球メンバー!





帰還促進も 双葉町消防団の活動記録

4月24日に、双葉町内の旧避難指示解除準備区域及び特定復興再生拠点区域内の消防団巡回活動が行われました。この活動は、配水管の復旧が進み一部の消火栓が使用可能となったことから、令和2年12月から開始しました。そして、2月に第2回目の巡回が行われ、今回で第3回目となります。

双葉町の消防団は、行政区ごとに9分団とそれを統括する本団で構成され、108人(令和3年4月1日現在)の消防団員が所属しています。当日は、4人の消防団員が避難先から集合し、消防ポンプ車の点検、防火水槽や消火栓等の消防水利の確認を約2時間かけて行いました。

今後は、令和4年春頃を目標とする特定再生復興拠点区域内全域の避難指示解除に向けて、町内の消防施設の再整備も開始される等、町民の方々が安心して帰還できるよう、地域防災の要としてこれからも消防団の活動は続いていきます。

今回参加した消防団員の皆さん



左から 根本 石橋分団長 竹原団員 相楽副分団長
副団長 (第5分団) (第1分団) (第1分団)

団員 インタビュー



双葉町
消防団本団
根本副団長

—消防団に入団したのはいつですか？

私が入団したのは昭和63年で、当時は消防団に入ること自体が狭き門でした。意外と人気だったんです。その後第1分団長を務めて、震災前の2010年に一度退団しました。震災後、昨年度まで消防団長を務めていた石井さんから声をかけていただき再入団したのが平成24年で、それから現在まで活動を続けています。

—震災前はどのような活動をしていましたか？

警報が出た時の巡回警備や、地元行政区と連携して町内の害虫駆除や野焼きを行っていました。

—消防団に入団して良かったことは何ですか？

1番は年齢も職業も異なる人と関わることで、自分の視野がとても広がったことです。入団した時は自分も若かったので、活動をする中で先輩方からたくさんのことを学びましたし、今でも関係性は続いていきます。友人や会社の人間関係とは一味違いますね。

—今後、消防団として活動したいことはありますか？

町民の方々が双葉町に戻ってきて、震災前のような活動がまた出来ればと思っています。また、震災時は全国で多くの消防団員が被害にあつたこともあり、団員の安全教育に力を入れたいと思っています。

—最後に町民の皆さんへ一言お願いします！

消防団は地域の住民が、自分たちのまちと住民を災害から守る「活動を行っています。今後とも消防団へのご支援とご協力をお願いします。また興味がある方は、消防団への入団もお待ちしています。

INTERVIEW



農地保全管理レポート!

農業再開に向けた取組み④

5月19日に双葉町下羽鳥地区内で、震災後初めての水稻試験栽培としての、田植えが行われました。2018年に双葉町農地保全管理組合が発足してから、両竹、上羽鳥、下羽鳥、長塚地区で除草等の農地保全活動や出荷・摂取が制限されているコマツナやホウレンソウ、ブロッコリーなど数種類の野菜の試験栽培が行われてきました。今回の水稻試験栽培では、福島県のオリジナル品種の「天のつぶ」の苗が植えられました。下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合長の木幡治さんは、「11年ぶりに双葉

町で田植えが出来たことはとても嬉しいです。今後も収穫するまでは管理が必要なので、引き続き様子を見に来るつもりです」と話しました。

また、今年は新たに三字、下長塚、中田地区を加えた5地区の農地保全管理組合において、野菜の試験栽培が町内計12カ所で行われる予定です。

ふたばのわでは、今後も各地区の農地保全管理組合の取組みについてご紹介していきます。



ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



4月22日(木)
初發神社例大祭
(双葉町内)



4月24日(土)
双葉町消防団巡回活動(双葉町内)



4月28日(水)
オンライン行幸啓(双葉町内)



5月19日(水)
羽鳥地区水稲試験栽培 田植え(双葉町内)



自治会イベント

※今後の状況によってはイベントが中止となる場合もございます。

県北ふたば会(福島市) 6/25(金) ▶社協サロン	いわき・まごころ双葉会(いわき市) 7月上旬 ▶双葉駅に七夕飾り展示	双葉町つくば自治会(つくば市) 7月(日付未定) ▶ブルーベリー狩り
---	---	---

情報掲示板★★

自治会、町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。掲載ご希望の場合は、双葉町復興支援員(ふたさば)までお知らせください。

※5月18日時点の情報です。

お知らせ

「相続登記の手続について」

Q 土地や建物の名義人が亡くなった場合、名義変更(相続登記)の手続きが必要だと聞きましたが、どのように進めたらよいですか。

A 相続登記をするためには、事前に準備していただくことがありますので、順を追って説明します。



①【相続人を調べる】

亡くなった方(被相続人)の出生から死亡時までの連続した全ての除籍や戸籍謄本(コンピュータ化後は「全部事項証明書」になります)を収集し、誰が相続人となるかを特定します。

②【遺産分割協議】

特定した相続人全員で誰がどのような割合で財産を引き継ぐか話し合い、決定します。

③【遺産分割協議書の作成】

遺産分割協議で話し合った結果を書面に残し、相続人全員が実印を押印します。また、相続人全員の印鑑証明書、新たに名義人となる方の住民票も必要となります。

④【登記申請】

全ての書類をそろえ、土地・家屋の所在地を管轄する法務局へ相続登記の申請をします。(事案

によっては、①③以外の書類も必要となる場合があります)審査が終わり登記が完了すると、登記完了証と登記識別情報通知書(権利証)が交付されます。

おおまかには、以上のような過程で手続きを進めます。

なお、亡くなった登記名義人が遺言書を作成していた場合は、遺言書にしたがって名義を変更します。

このほかにも、様々なケースがありますので、相続登記手続きについてお困りの際には、最寄りの法務局や手続き案内(事前予約が必要)をご利用されるか、登記や相続など身近な法律の専門家でもある司法書士にお気軽にご相談ください。

福島地方方法務局 富岡出張所 ☎0240-22-3052
福島県司法書士会 ☎024-534-7502

双葉町の文化財図鑑

Vol.6



陳場沢窯跡群

所在地 大字郡山字陳場沢
時代 七世紀中頃～終末

陳場沢窯跡群は、当時双葉高校の生徒が拾った須恵器片がきっかけで見つかった遺跡です。残念なことに、遺跡の本体部分は町道建設のために既に削平されていたため、残存していたのは焚口部分だけでした。

記録保存のために平成三年から二度の発掘調査を行い、四基の窯跡の存在が確認されました。そして、調査の結果、窯跡の構造は砂岩質の丘陵をトンネル状にくりぬいて造られた、登り窯である事がわかりました。また、砂岩質の地山はもろく、天井が崩落したために、ワラ入りの粘土で窯を補強しながら作業を続けていたこともわかりました。

焚口からは須恵器の甕、杯、蓋、高杯、円面硯(すずり)や瓦屋根の両端を飾る鴟尾の破片が見つっています。

窯跡群は奈良・平安時代の標葉郡衙(＝役所)の跡である郡山五番遺跡までは八百メートルと近距離にあること、円面硯や鴟尾が見付かっていることから、窯跡群はこれらの製品を郡役所に供給する官営の窯であったことがわかっています。



▲円面硯



▲須恵器(お椀の蓋)

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

令和3年5月21日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.12~0.24
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.14
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.08
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.07
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.05
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.04
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.07
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.07



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

原子力規制委員会ホームページより

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 5月21日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.39
新山	新山公民館	—	0.15
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.18
新山	双葉南小学校	—	0.19
新山	双葉中学校	—	0.16
新山	県立双葉高等学校	—	0.19
新山	中央公園	—	0.20
下条	双葉総合公園	2.60	0.56
下条	双葉町役場	—	0.19
郡山	郡山公民館	1.48	0.32
細谷	双葉町仮設処理第一施設北側	—	調整中
細谷	消防屯所前	—	0.64
細谷	細谷公民館	—	調整中
三字	三字公民館	2.53	0.15
山田	山田農村広場	24.47	3.23
石熊	石熊公民館	12.10	1.54
長塚	双葉町体育館	6.25	0.51

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 5月21日
長塚	長塚二公民館	3.26	0.22
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.19
長塚	町西住宅	—	0.16
長塚	JAふたば北部営農センター	—	1.16
長塚	双葉北小学校	—	0.33
長塚	ふたば幼稚園	—	1.04
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.29
長塚	双葉町児童館	—	0.18
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.31
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.36
寺松	寺松公民館	3.46	0.78
渋川	渋川公民館	1.48	0.34
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.52
中田	中田公民館	0.77	調整中
両竹	両竹公民館	0.54	0.08
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.05
浜野	東日本大震災・原子力災害伝承館	—	0.07

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

ふたさぼミニコラム

こんにちは。復興支援員(ふたさぼ)の森です。

みなさんは「サステナブル」という言葉を聞いたことがありますか？日本語で「持続可能な」という意味で、環境や雇用問題などを見直す考え方です。日本でも昨年からはレジ袋有料化が開始されましたが、これもプラごみを減らして地球環境を守るための取り組みです。私も「サステナブル」な生活をするために、普段からマイボトルを持ち歩くようにしています。今後も環境に配慮した行動をしていきたいと思っています。

森 文香

今月のオフショット

撮影の裏側!



4月23日

カメラに映らないように、車のドアを押さえながら撮影しました。

動画は双葉町公式Twitter (@futabatown_koho) にて公開されています